



外国出張報告書

平成 26 年 9 月 26 日

1. 出張国名 モンゴル
2. 出張月 平成 26 年 7～8 月
3. 出張目的 モンゴル国ステップ帯の草原における夏季の草量調査及び
 森林ステップ帯における夏季の放牧圧把握調査：A

4. 成果の概要

草地の地上部現存量と分光データを用いて求めた草量推定式の精度を高めるため、昨年度に続きステップ帯（ウブルハンガイ県）及び森林ステップ帯（トゥブ県）においてモンゴル国立農業大学と共同で草量調査を実施した。

また、モンゴル国自然環境グリーン開発省の気象水文環境研究所（IMHE）が全国で毎夏実施している村落（バグ）レベルでの草量調査の結果との相互検証を図るための草量調査も合わせて実施した。

さらに、森林ステップ帯（バヤンデルゲル・ソム）における夏季の放牧密度確定のため、牧民世帯の夏営地の位置調査を実施した。